

## 高浜市の未来を描く市民会議 第5回 会議録

日 時	令和3年10月16日（土）午前10時～午前12時00分																																																																	
場 所	かわら美術館ホール	傍聴人数	2名																																																															
出席者	アドバイザー	坂本 直敏																																																																
	市民会議メンバー	25名																																																																
	メンバー外参加者	0名																																																																
	行 政	<p>市長</p> <p>副市長</p> <p>【策定チームメンバー】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">秘書人事グループ</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">主事</td> <td style="width: 10%;">朝長</td> <td style="width: 10%;">珠理</td> </tr> <tr> <td>ICT推進グループ</td> <td style="text-align: center;">主事</td> <td>長島</td> <td>大知</td> </tr> <tr> <td>行政グループ</td> <td style="text-align: center;">主事</td> <td>村越</td> <td>亮介</td> </tr> <tr> <td>財務グループ</td> <td style="text-align: center;">主事</td> <td>武内</td> <td>彩音</td> </tr> <tr> <td>市民窓口グループ</td> <td style="text-align: center;">主査</td> <td>奥山</td> <td>仁</td> </tr> <tr> <td>経済環境グループ</td> <td style="text-align: center;">主事</td> <td>洞口</td> <td>凌汰</td> </tr> <tr> <td>税務グループ</td> <td style="text-align: center;">主事</td> <td>清水</td> <td>啓吾</td> </tr> <tr> <td>地域福祉グループ</td> <td style="text-align: center;">主事</td> <td>萩原</td> <td>理仁</td> </tr> <tr> <td>介護障がいグループ</td> <td style="text-align: center;">主任</td> <td>岡田</td> <td>真吾</td> </tr> <tr> <td>福祉まるごと相談グループ</td> <td style="text-align: center;">保健師</td> <td>西山</td> <td>歩</td> </tr> <tr> <td>健康推進グループ</td> <td style="text-align: center;">主事</td> <td>榊原</td> <td>勇介</td> </tr> <tr> <td>文化スポーツグループ</td> <td style="text-align: center;">主事</td> <td>加古</td> <td>博紀</td> </tr> <tr> <td>防犯防災グループ</td> <td style="text-align: center;">主任</td> <td>本郷</td> <td>光</td> </tr> <tr> <td>上下水道グループ</td> <td style="text-align: center;">主任</td> <td>村上</td> <td>嘉一</td> </tr> <tr> <td>土木グループ</td> <td style="text-align: center;">技師</td> <td>平通</td> <td>隆大</td> </tr> <tr> <td>都市計画グループ</td> <td style="text-align: center;">主事</td> <td>石川</td> <td>寛典</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">（16名出席）</p>		秘書人事グループ	主事	朝長	珠理	ICT推進グループ	主事	長島	大知	行政グループ	主事	村越	亮介	財務グループ	主事	武内	彩音	市民窓口グループ	主査	奥山	仁	経済環境グループ	主事	洞口	凌汰	税務グループ	主事	清水	啓吾	地域福祉グループ	主事	萩原	理仁	介護障がいグループ	主任	岡田	真吾	福祉まるごと相談グループ	保健師	西山	歩	健康推進グループ	主事	榊原	勇介	文化スポーツグループ	主事	加古	博紀	防犯防災グループ	主任	本郷	光	上下水道グループ	主任	村上	嘉一	土木グループ	技師	平通	隆大	都市計画グループ	主事	石川
秘書人事グループ	主事	朝長	珠理																																																															
ICT推進グループ	主事	長島	大知																																																															
行政グループ	主事	村越	亮介																																																															
財務グループ	主事	武内	彩音																																																															
市民窓口グループ	主査	奥山	仁																																																															
経済環境グループ	主事	洞口	凌汰																																																															
税務グループ	主事	清水	啓吾																																																															
地域福祉グループ	主事	萩原	理仁																																																															
介護障がいグループ	主任	岡田	真吾																																																															
福祉まるごと相談グループ	保健師	西山	歩																																																															
健康推進グループ	主事	榊原	勇介																																																															
文化スポーツグループ	主事	加古	博紀																																																															
防犯防災グループ	主任	本郷	光																																																															
上下水道グループ	主任	村上	嘉一																																																															
土木グループ	技師	平通	隆大																																																															
都市計画グループ	主事	石川	寛典																																																															
事務局	<p>企画部長</p> <p>総合政策グループ</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">リーダー</td> <td style="width: 10%;">深谷</td> <td style="width: 10%;">直弘</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td style="text-align: center;">主査</td> <td>榊原</td> <td>雅彦</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td style="text-align: center;">主査</td> <td>田中</td> <td>愛</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td style="text-align: center;">主査</td> <td>京極</td> <td>昌彦</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td style="text-align: center;">主任</td> <td>祖父江</td> <td>佑介</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td style="text-align: center;">主事</td> <td>嶋本</td> <td>花凜</td> </tr> <tr> <td>同</td> <td style="text-align: center;">主事</td> <td>村松</td> <td>邑馬</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">（7名出席）</p>			リーダー	深谷	直弘	同	主査	榊原	雅彦	同	主査	田中	愛	同	主査	京極	昌彦	同	主任	祖父江	佑介	同	主事	嶋本	花凜	同	主事	村松	邑馬																																				
	リーダー	深谷	直弘																																																															
同	主査	榊原	雅彦																																																															
同	主査	田中	愛																																																															
同	主査	京極	昌彦																																																															
同	主任	祖父江	佑介																																																															
同	主事	嶋本	花凜																																																															
同	主事	村松	邑馬																																																															
次 第	<p>1 将来都市像（=キャッチフレーズ）について</p> <p>2 分野ごとに話し合おう</p> <p>3 分野決めをしよう</p>																																																																	

資 料	<p>1 まちづくりの満足度と重要度(令和3年1月～2月開催市民意識調査結果)</p> <p>2 これからの10年間でこんな取り組みが必要だね♪ (市民会議第3回(5/22開催)メンバーのみなさまから出たアイデア)</p>
-----	---

## 1 市長あいさつ

今日はキャッチフレーズも決まって未来を描いていく分野ごとのお話をさせていただく機会になっています。

現在は市役所に来る用事の8割は申請書の発行であります。市民のためを考えると、我々職員はそうじゃない仕事、例えば市民の皆さんと直接向き合っているようなことをする機会、直接接触合って地域のことを一緒にやる機会、そんなことをやっていくべきだろうと思います。

いろんなまちの姿、理想的なところ、現実的にみるとこうだなと思うところ、いろいろあるかもしれませんが、それぞれ得意な分野でこんなことが出来たらいいのではないかと、こんなまちにしたらいいのではないかとそれぞれ議論していただき、実行性のあるものにすることを考えると落としどころは難しいかもしれませんが、忌憚ないご意見をいただきますようお願いいたします。

## 2 分野ごとに話し合おう(坂本アドバイザー)

今まで皆さんがどうやって来たのかを話しながら、今日何をやっていくのか説明していきます。

まず会議の立ち位置を確認します。市民会議についてですが、行政と市民の間に立って市民の意見として行政にこういうことをやった方がいいのではないかとという意見を吸い上げるための会議です。この中でキャッチフレーズを決めたり、市民の方にどう伝えていったらよいかを皆さんに考えてもらっています。また高浜市では小学校区毎にまち協があり、それぞれ特徴がございます。同じことをやってもその地区の特徴に合わないこともあるので、地域の皆さん、まち協の皆さん中心に、その地区毎に10年後どうしていったらよいか考えています。市民会議は行政と市民、地域の皆さんと一緒に一つのことを考えていく会議となります。

次に皆さんの立ち位置を確認させていただきます。皆さんがやってきたこと、半分くらいは目標を達成しています。一つは皆さんでまちづくりについて話しました。10年後どうありたいかを皆さんが考えたうえで、これから5年間何をすべきかを考えていきましょうということでSDGsのカードゲームを用いてまちづくり疑似体験をしていただきました。その中で軸を決めるということでキャッチフレーズを、皆さんの想いをキーワードにして出していただき、それを組み合わせることで決めていきました。決まったキャッチフレーズが「人と想いが つなぐつながる しあわせなまち 大家族たかはま」になります。これまで10年やってきた大家族たかはまということは皆さんに評価していただけたので継続して使いたいと、そして事務局より話があったようにしあわせについてはひらがなにすることになりました。各分野、地域、市民、行政の皆さんで総合計画に向けて今動いていますが、それをまとめ、意見を集約するような会議があります。その中で日本でも有名な総合計画に携わった大学の教授がいらっしゃるのですが、キャ

ッチフレーズについてつなぐというのはテーマにするところが多いが、つながるはあまりないそうで大変評価していただきました。また大家族たかはまに結びついているよねとご意見もいただいています。

今後についてですが、もう1つの目標である皆さんが考えてきた想い、こうやっていきたいというキャッチフレーズを会議の中で留めておらずに、行政、市民の皆さんに会議の想いを伝えていってもらいたいということで、まず何か皆さんでこういうことをやったら伝わるのではないかなど、少し行動をとってもらいます。そして市民を巻き込んでいくことを皆さんで考えていくのが後半になります。そのため次のステップは「行動する」になります。

「行動する」といってもどういうことを考え、どういうことを伝えていきたいのか、この会としてまとめなければいけないので、7月頃の市民会議で総合計画の4つの柱に沿って意見出しをしていただきました。市民の皆さんに広げていくために、10年後の高浜の未来のために、ここの分野をどうしていったらよいか、どうなってほしいのかをもう少し具体的に話していきます。そこで今回は、前回意見出ししていただいた際に、意見が少なかった分野について、話し合ってもらいます。皆さんがどうしたいかという思いも大事ですが、10年後の高浜市がどうあってほしいのか、そのためにどうしなくてはいけないのかを考えていただきたいと思います。

本日はテーブル毎に分かれて、ワールドカフェ方式で実施します。まずはテーブルにあるテーマに沿って8分程話し合ってくださいまして、時間が来ましたら皆さん一緒に次のテーブルへ移動していただきます。意見については付箋に記載し、模造紙へ貼り付けていってください。では、本日は話し合うテーマについて行政より説明願います。

#### 【テーマについて行政より】

まず模造紙へグラフを記載していただきます。上に「行政」、下に「市民」、左に「個人」、右に「全員」と記載ください。このグラフでは、上下の線についてはどちらがやっていくのが良いのか、左右の線については個人でもできるのか、全員でやった方が良いのかを指しますので、意見を記載した付箋を貼る際に、その意見は上下左右どのあたりになるのか意識しながら貼っていってください。それでは自己紹介をして、始めてください。

#### 【グループワーク】

では皆さんに出していただいた意見を共有していきます。最初はグラフの上側（行政）、また右側（全員）に付箋が貼られていることが多かったのですが、今見ていただくとわかりますが、下側（市民）、左側（個人）もほとんど埋まっています。話し合いをする中で、行政ばかりに頼るのではなくみんなで、また個人でやることも大事だよねと意見が出たのかなと思います。左下が目立つ分野、テーマでいうと「学校教育」、「子育て子育て」

がありますが、この分野の話をする方があまりこの会にいないためだと思しますので、皆さんの周りにこういったことに興味がある方がいらっしやったらぜひ巻き込んでいただきたいです。次は各テーブルで出た意見を共有いただければと思います。

【各テーブルより意見】

- ・バーベキュー付きの公園を作りたいという想いがあったのですが、今回当てはまると思い、意見として出してみても、結局自分の願いはつながっているのかなと納得出来て、楽しかったです。
- ・皆さん活発的に貼っていただいて、いろいろな考え方があると知ることが出来た。
- ・このようなことをやると、様々な知恵がみんなの議論から出るなと改めて感じました。

先程の市長の話でもありましたが、コロナ禍ということもあり、全国の自治体が出来ただけ人の流れを抑制しながら、今までの作業をスムーズに動くようにサービスにいれたり、システムを入れたりする流れが来ており、人がいなくてもまわる行政になりつつあります。ただどうしても残るところはこういう場所であると思っています。テレビ会議でもやろうと思えば出来ますが、これだけの意見交換は出来ないと思うので、会わないと出来ないことということを感じていただけたと思います。次の開催は1か月後の予定ですが、コロナの状況を見ながらになると思うので、こういう場を大事にしていければと思います。今日はお疲れ様でした。